

十分なのか、反対に多すぎはしないか？

どのような住宅に住みたいのか？

昨年よりもさらに具体化して、
より購入に必要な金額を算出で、

頭金貯蓄計画も今のままで良いのか？
見直した方が良いのか？

定期的に検討していました。

また、子どもの教育資金の貯蓄についても、
お子さんの成長とともに、
お子さん自身が、
希望の進路を明確にしていきます。

そこで、親として、
その子の希望を叶えるならば、
今後、どのくらいの費用が必要となるのか？

進学塾、入学試験代などの入学に係わる費用、
それに授業料など進学後に必要な費用を、
より具体的に算出して、
現在の貯蓄額で良いのか検証することが必要でした。

このような長期的な計画は、
そのご家庭の家計運用の動向を見ながら、
定期的に見直しながら、
実行していくことが大切です。

なお、貯蓄をするのに、
投資信託などの金融商品で運用している場合は、
その商品でそのまま運用していても良いのか？
運用成績なども参考に、
定期的見直すことも大切です。

もし、運用する商品を変えるのであれば、
その商品のメリット、デメリットや、
現在運用している商品と何が違うのか、
ここは、時間をかけて検証すべきでしょう。

先週もお伝えしましたが、

家計は、

- ・収入を増やす、今後の収入の予測もする
- ・支出を減らす
- ・貯蓄で調整する

この3つの方法でしか動かせません。

従って家計の見直しをする場合も、
この範囲内で行うことになります。

今年は早急にしていきたいこと

本年、収入が大幅に減ったなど、
家計収支が、
昨年までと違う動きをして、

今までとは違い、

- ・貯蓄をするのが苦しい
- ・ローンなどの返済が苦しい
- ・生活自体が苦しい など

このようなご家庭では、
来年を待たず、
早急な対策が必要な場合もあります。

まずは、具体的に現状を把握することです。

住宅ローンの頭金を貯めるのが苦しくなってきたなら、
貯める金額を減らす、
または一時中止にして、
住宅を購入する時期を遅らせても良いでしょう。

ただし、やってはいけないことは、
貯蓄をする期間が短くなった分、
貯蓄額が減ったため、
安価な住宅を購入することです。

なぜなら、
資産価値のある住宅を購入しなくては、
マイホームを持つ意味はないからです。

また、ローンなどの返済が厳しくなってきた方は、

借金が借金を生む、
そのような状態にならない対策を打つことです。

なぜ、苦しくなったのかその理由を、
ご自身でまずは追及してみることです。

原因がわかれば、
そのローンを返済している金融機関などに、
その理由を話して、
早期に、善後策を相談することです。

理由が解明できなくても、
返済していくことが明確に困難であれば、
早急に相談した方が良いでしょう。

相談する窓口は、
自治体や弁護士などが良い場合もあります。

また、クレジットカード会社や消費者金融への
借入金返済方法のひとつである、
リボルビング払い（リボ払い）をしている方へ、

念のため、
リボ払いとは、毎月1万円とか3万円とか、
あらかじめ定めた一定額を返済してゆく方式です。

このリボ払いを利用している方のなかには、
常に、現在の借入金残債がいくらあって、
あと、何カ月で完済できるか、
把握しながら利用しないと、
残債が膨らんでいく傾向にあるようです。

この際ですので、
今一度、残債の額を確認しておきましょう。

ご自身の「人生の軸」の確認をする

ところで、ご自身やご夫婦で、
どのような人生を歩んでいくのか、

ご夫婦お互いに、
話し合っている方もみえるでしょう。

また、その思いを、
文字に起こしている方もみえることでしょう。

特段考えていないという方でも、

よくよく考えてみるとこんなふうに進みたい！

ご自身にとって、
理想の生き方を持っていることでしょう。

それが、「人生の軸」といってよいのです。

何をするにしても、
ご自身の決めた、その軸通りに動いているか、
軸の中心から、
遠ざかりかけてはいないのか、

「人生の軸」は、
ご自身の行動の判断基準になる座標ともいえるのです。

ただし、この軸は、
より良い生活ができるように、
今までの軸をもとに、
発展的に変わっていくこともあります。

コロナ禍の影響で、

社会が大きく動いて、
家計にも影響が出ている方もみえるでしょう。

今後の予定していた計画の達成時期が遅くなる、
といったような、
さまざまな変更も、
余儀なくされるかもしれません。

しかし、軸を持っていることで、
社会の変化にも、
迅速に対応することができるのです。

こんな時代だからこそ、
来年に向けて、
怠りなく準備をしていきましょう！

■「人生の添乗員（R）」からのワンポイントメッセージ

何をするにしても、

- ・家計収支
- ・収入
- ・支出
- ・貯蓄額
- ・保有資産

把握は怠りなく！

■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

開業 17 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、
日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。
そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、
日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

- ・NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者
- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<出版>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談を受けている方は、名古屋市内はもとより
愛知、岐阜、三重県、
ご紹介をいただいて、首都圏や関西にも
足を延ばす機会が増えてきました。

「人生の添乗員（R）」は、どこまでも行きます。

他人を気にすることなく、
相談者ご自身にとって
有益な提案を心がけています。

■編集後記

ご自身やご夫婦の生き方が定まっていないと、

世の中に、
訳の解らないままに、流されてしまいます。

無駄な、お金も使ってしまうことでしょうか！？

【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

来週からは通常の毎週水曜日に発行いたします。

来週もご愛読のほど、
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

■ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。
こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野FP事務所合同会社 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。
ご自身の責任でご判断下さい。
